



たんぽぽ通信



武蔵村山病院 病児保育室「たんぽぽ」

2022年3月

たんぽぽ
通信って？

「たんぽぽ通信」は、病児保育室「たんぽぽ」から、市内の教育・保育施設へ向けて情報を発信していく便利です。みなさまのお役に立つ情報を提供していきます。

2021年度利用実績

今年度のたんぽぽ保育室の症状別利用状況は、①急性上気道炎②急性胃腸炎③気管支炎の順で多く、急性上気道炎については、年間を通して多数の利用がありました。

また、インフルエンザについては、昨年引き続き利用がありませんでした。

引き続き手洗い・うがいなど、感染対策を心掛けましょう。

2021年度利用者の病名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1
①急性上気道炎										
②急性胃腸炎										
③気管支炎										
RSウイルス★										
感染性胃腸炎★										
ヘルパンギーナ★										

★マークは感染症です。



感染症の対策

たんぽぽ保育室は、感染症による病児の利用もあるため、環境整備など以下のことに気をつけています。

【環境整備のチェックポイント】

- 疾患ごとに部屋を分けて生活する。
- 個室ごとに定期的な換気を行う。
- 一人ひとりのお子様や、ドア・玩具等に触れる前後に、手指消毒を行う。
- 保育者、病児ともこまめな手洗いを行う。
- 玩具は個別に分けて使えるよう配慮する。
- 口に入れてしまった玩具はその都度、消毒シートで拭く。
- 棚やドア、床、玩具は頻回に細部まで消毒シートで拭く。
- 感染患児と関わる際はマスク、手袋、ガウンを装着する。



玩具の隙間や穴、細かい部分も注意して拭いています。



【ご利用方法】 武蔵村山病院 または 武蔵村山市役所ホームページをご覧ください

【お問い合わせ】 武蔵村山病院 3C小児科病棟 042-566-3367（日曜日～土曜日 8:00～18:00）

